

損保ジャパン日本興亜 環境財団ニュース

Vol.11

2019年10月



Sompo Japan
Nipponkoa
Environment
Foundation

発行者／公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL：03-3349-4614 FAX：03-3348-8140

URL：https://sjnkef.org/ BLOG：http://sjnkef.edoblog.net/ E-mail：office@sjnkef.org

1. 2019年度CSOラーニング制度 第1回全国合宿を開催!

2019年6月から、関東、関西、愛知、宮城の4地区で58名の大学生・大学院生の参加により開始したCSOラーニング制度ですが、この度、8月28日から30日まで、損保ジャパン日本興亜守谷総合研修センターにおいて、2泊3日の「第1回全国合宿」を開催しました。他のインターン生との交流を通じて自身の課題を見つけるとともに、今後の活動へ向けたヒントを得ることを目的とした合宿でしたが、参加した学生達は大いに刺激を受けた様子でした。

企業やCSOの方々のお話に耳を傾け、ディスカッションで熱い議論を交わし、駆けつけてくれたOB・OGの先輩方に相談を持ちかけ、とボリュームのある合宿プログラムであったものの、皆さん疲れる素振りも見せず、終始和気あいあいとした雰囲気の中で合宿を終えることができました。

この合宿で得たつながりと学びをこれからのインターン活動に活かし、活動のフィールドを広げながら大きく成長することを期待したいと思います。



活動期間終了まで走り抜けます!

※インターン生の活動時間に対して支払われる奨学金には、SOMPPOホールディングスグループの社員による寄付である、「SOMPPOちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」の一部を活用しています。



OB・OGの話に聞き入る学生達



社外講師によるワークショップ



二宮理事長による講話

<第1回全国合宿参加者の感想>

- ・様々な団体の活動や、それに対する学生の想いを聞いて刺激を受けた。今後、自分がどんな意思をもって活動したいのかを考えることができ良かった。
- ・3日間とても充実していた。インプットが多かったのも、じっくりと振り返りをしたいと思う。感じたことや生まれつつなかりを、今後どのように活かしていくかが大切だと思った。
- ・自分の目標、課題、対策を明確にできたので有意義だった。



2. インドネシア版CSOラーニングで ワークキャンプを開催

環境財団では、今年2月からインドネシアの大学生をインドネシアの環境NGOに派遣する「NGOラーニング・インターンシッププログラム」を実施しています。

8月3～4日、12名の学生が、ジャワ島西部の国立公園のマラサリ村において農村の生活を体験し、若手農民と意見交換会を実施しました。棚田での田植えを行ったり、村人と地域活性化の方策を議論したり、都会の大学生にとって中身の濃い2日間となりました。



3. 環境保全プロジェクト助成先を取材しました

2018年度の助成先、NPO法人ひろしま自然学校の花村さんにNPOの概要、取り組んでいる「アースキッズ・プロジェクト」について伺いました。

① 貴団体はどのような団体ですか？(活動の内容、目指すもの)

様々な世代に対して、環境教育、野外教育、自然体験活動などの普及、啓発、調査研究、人材育成に関する事業を行い、地域文化や自然環境を保全し、それをもって持続可能な社会の実現に寄与することを目的として活動しています。北広島町の10haの里山で活動しており、里山の生き物が住みやすい環境づくり、自然体験活動ができるフィールドづくりを行い、その里山を活用した様々なプログラムを実施しています。

② アースキッズ・プロジェクトの概要

子ども対象のこれまでの環境教育活動では、ゴミ、自然、温暖化防止など個別のテーマを題材にした活動が多く、環境問題

の解決に必要な「知識・感性・行動」を総合的に育む教育活動は多くありません。そこでアースキッズ・プロジェクトでは、自然体験活動を通じて「知識・感性・行動」を総合的に学ぶ機会を提供するとともに、家庭や学校において、学んだことを行動化するしくみを取り入れ、実践的な環境問題解決能力を身につけることを試行しました。

③ 当財団の助成金がどのような点で役立ちましたか？

会場使用料やチラシ印刷費、ボランティアスタッフの交通費など、プログラム運営の全体に関係する費用を助成いただき、受益者負担を少なくし参加しやすい実施体制を整えることができました。おかげで2ヶ月間という長期に渡るトレーニングが可能になり、保護者からの評価も「家の中での生活態度が変わった」という意見が多く寄せられ、実践的な環境問題解決能力を身につけるとい事業初期の目的を達成することができました。

花村さん、ご報告ありがとうございました。今後のプロジェクトの発展をお祈りしています！



4. 2019年度「環境保全プロジェクト助成」の募集をしています！

損保ジャパン日本興亜環境財団では、環境問題に取り組むNPO・NGO等の環境保全プロジェクトがより充実したものとなるよう、資金助成を行っています。詳しくは当財団のホームページをご覧ください。(応募締切:10月31日)



<https://www.sjnkef.org/project/project.html>

1. 対象となるプロジェクト

- ①原則、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」等の分野で実践的活動を行うもの
- ②原則として2019年度中に開始される予定のもの。(既に開始されているプロジェクトも可)
- ③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの。

2. 対象団体

- ①公益法人、NPO法人もしくは任意団体として、環境保全活動の実績が2年以上ある団体。(2019年12月末時点)
- ②助成の対象となったプロジェクトの実施状況及び収支報告について適正に報告できること。

3. 助成金額

助成金額は1プロジェクトにつき20万円を限度とします。(10団体程度・総額200万円程度を予定しています)

4. 助成金の使途

助成対象となったプロジェクトに関するものであれば使途は問いません。

環境保全に熱い思いを持って取り組む団体からの応募をお待ちしています！